

令和4年度北海道・東北ブロック国際化対応営農研究会開催要領

1 目的

多国間による自由貿易交渉の進展、あるいは各地で頻発する自然災害や病害虫による農作物への被害など、農業を取り巻く厳しい環境の中、持続可能な農業・農村の発展が求められている。

このため、海外の農業について豊富な経験を有する海外農業研修経験者を中心に、地域の農業者あるいは新たに農業を始めようとする者、渡航前の海外農業研修生、JA、農業法人協会等農業関係団体及びその会員、流通業者等、幅広い層に参加を呼びかけて研究会を開催する。

2 主催

公益社団法人国際農業者交流協会、国際農友会、一般社団法人福島県国際農友会

3 開催日時・場所

令和5年1月31日（火） 13時30分開会
ホテル福島グリーンパレス 2階 瑞光（研究会：西の間、交流会：東の間）
福島県福島市太田町13番53号 電話024-533-1171

4 参集者

海外農業研修修了者、農業指導者、地域農業者、農業大学校学生、農業高校生徒ほか

5 内容

国際化対応営農研究会 2階 瑞光西の間
テーマ 主 題 「持続可能な農業・農村」
副 題 ～食と農で地域を盛り上げる～
13:00～13:30 受付
13:30～13:45 開会式
13:45～14:15 畜産アンバサダー発表
題 名「日本の畜産をもっと元気に！デンマークの畜産から学んで」
14:15～15:45 講演
講 師 福島大学農学群食農学類 准教授 則藤 孝志
演 題 「フードシステムから持続可能な農業・農村を考える」
16:00～16:30 事例発表
発表者 福島県立岩瀬農業高等学校生徒
(仮 題) 「岩瀬農業高校におけるGLOBALG. A. P. の
取り組みについて」
16:30～17:00 事業実施状況及び活動状況報告
報告者 公益社団法人国際農業者交流協会役職員
題 名 「JAECが目指すこと」

交流会 2階 瑞光東の間
17:30～19:30

6 参加費

無料。

ただし、交流会に参加する場合は、お一人当たり6,000円を当日の受付時に御負担ください。

なお、20歳未満の方は、交流会への参加をご遠慮いただく場合がありますので、あしからず御了承ください。

7 参加申込

別紙の参加申込書に必要事項をみれなく記入の上、令和4年12月28日までに下記の開催事務局へファクシミリ、電子メール又は郵便等により、お申し込みください。

8 開催事務局

一般社団法人福島県国際農友会

〒960-8043

福島県福島市中町8番2号 福島県自治会館8階

一般社団法人福島県農業会議内 事務支援担当 松浦

電話024-524-1201 ファクシミリ024-524-1204

電子メール fuku.koku.noyukai@gmail.com

(別 紙)

令和4年度北海道・東北ブロック国際化対応営農研究会 参加申込書（申込期限 令和4年12月28日）

申込日 令和 年 月 日

あて先（事務支援）

一般社団法人福島県農業会議内 松浦行き

ファクシミリ 024-524-1204

電子メール fuku.koku.noyukai@gmail.com

申込者 所 属 _____

氏 名 _____

電 話 _____

電子メール _____

No.	お 名 前	お役職名	参 加 内 訳		交通手段
			研 究 会	交 流 会 (@6千円)	
例	国際 太郎	会長	○	○	電車
1					
2					
3					
4					
5					

※参加の場合には「○」を、不参加の場合は「×」をご記入ください。

※研究会の参加費は無料です。

※交流会に参加の方は、お一方当たり6千円となります。受付の際、可能な限り各道県の
組織ごとにまとめて、お支払いください。

※この名簿は今回の研究会にのみ使用します。